

令和4年度 第9回

希望郷いわてモニターアンケート

# 特殊詐欺に関する意識調査結果

令和5年2月

岩手県警察本部生活安全企画課

# 特殊詐欺に関する意識調査結果

岩手県警察本部生活安全企画課

## I アンケート調査の概要

### 1 調査の趣旨

令和3年中の、岩手県内のオレオレ詐欺を始めとする特殊詐欺被害の認知件数は31件、被害額は約9,271万円に上ります。

岩手県警察では、特殊詐欺被害を防止するため、関係機関と連携して各種対策に取り組むとともに、多様な媒体、機会において広報啓発活動を行っているところですが、今後の取組の参考とするため、今回皆様に御意見をお伺いしたものです。

---

### 2 調査期間

令和4年12月14日（水）～令和4年12月28日（水）

### 3 調査方法

調査紙郵送及びインターネット

### 4 調査対象

令和4、5年度希望郷いわてモニター 200名

### 5 回答者数

164名

### 6 回答者属性

#### (1) 年齢

～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
10	25	21	27	42	39

#### (2) 性別

男性	女性	その他
72	90	2

#### (3) 職業

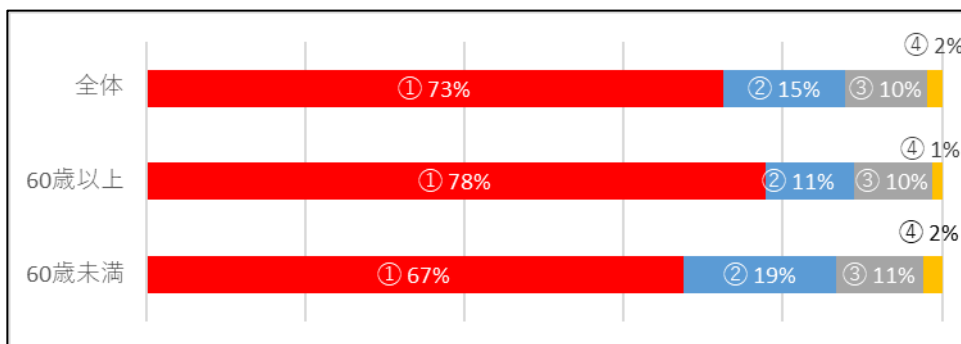
①会社経営・役員	②会社員	③団体職員	④自営業・自由業	⑤農林水産業
5	36	13	14	7
⑥パート・アルバイト	⑦主婦・主夫	⑧学生	⑨無職	⑩その他
23	27	2	33	4

## Ⅱ アンケート調査結果

問1 特殊詐欺に対する印象で最も近いものを1つ選んでください。

- ① 被害に遭わないようにいつも気を付けている
- ② ときどき気を付けている
- ③ ほとんど気にかけることはない
- ④ 全く意識することはない

	①	②	③	④
全体	119	25	17	3
60歳以上	63	9	8	1
60歳未満	56	16	9	2

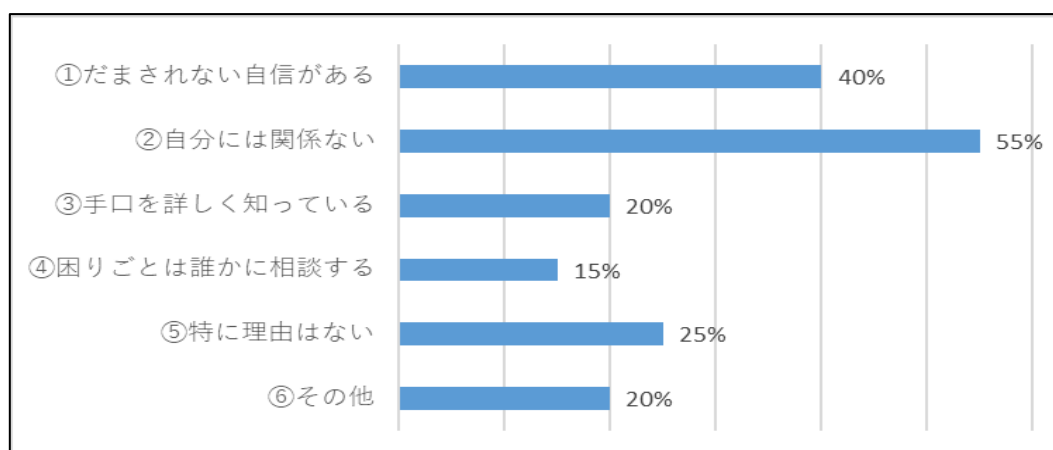


問2 問1で「③ほとんど気にかけることはない」又は「④全く意識することはない」と回答した方に伺います。

そのような印象を持っているのはなぜですか（なぜだと思えますか）。当てはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

- ① だまされない自信があるから
- ② 自分には関係ない（だまされる機会がない）と思っているから
- ③ 詐欺の手口を詳しく知っているから
- ④ 困りごとがあった際にいつも誰かに相談するから
- ⑤ 特に理由はない
- ⑥ その他

①	②	③	④	⑤	⑥
8	11	4	3	5	4



※問2で③、④を選択した20名を100%とする割合。

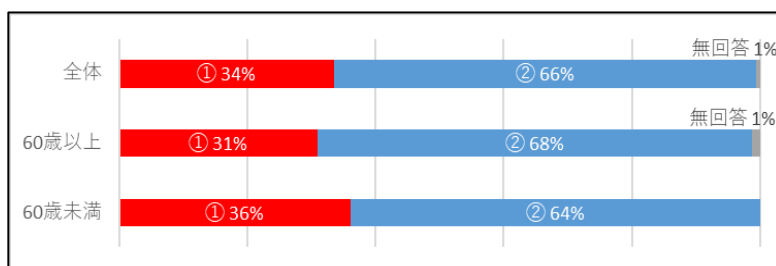
【⑥その他の内容】

- ・詐欺に遭った人が身近にいない。
- ・親族や最寄りの警察に相談する。
- ・自分は詐欺の対象の年代ではない。
- ・取られる物が無い。

問3 自分又は家族・知人が特殊詐欺の被害に遭った又は遭いそうになったことはありますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 経験がある（「特殊詐欺」か判断がつかない金銭、権利等に係る第三者とのトラブルも含む。）
- ② 経験がない

	①	②	無回答
全体	55	108	1
60歳以上	25	55	1
60歳未満	30	53	0



問4 問3で「①経験がある」と回答した方は、被害やトラブルの内容を御記入ください。

- ・弁護士からのハガキで「税金未納あり。入金して下さい。」と記載があった。
- ・電話が来て「紫波町役場ですが健康保険料が戻る。一番近くのATMは郵便局なので、ATMに行ったあたりにもう一度電話を入れます」と言われた。電話が切れたとき、警察に電話すると、詐欺である旨説明を受けた。その後、役場を名乗る人からまた電話が来て、現在地を聞かれたので、「家にいた」と話したところ、少し会話した後「ごきげんよう」と言われ電話が切れた。再び警察に電話したところ、悪態を言って電話を切ることもあるらしい。
- ・実家の母親のところへ数年前に息子を名乗る者から電話があったが、声が違うことに気付いていたので、一方的に話をさせた末に「自分の息子の声ではない」と言って電話を切ったらしい。その前には商品の勧誘リストに名前が載っていたと警察に言われたことがあったらしい。
- ・詳しい内容は分からないが、コンビニで電子マネーを購入しようとして、店員に止められて確認したら詐欺だったという話を聞いた。
- ・被害はなかったが、市役所の職員と名乗る人物から「社会保険料の過納があるので返還したいので、手続きをしてほしい」と電話があった。自分で市役所に直接電話をしたところ返還もしていないし、そのような職員もいないとのことで、詐欺と分かった。その後何の連絡もなく終了した。
- ・オレオレ詐欺が出始めた15年以上前。叔母の家に私と名乗る人物から泣きながら電話があり、脅迫されているか何かでお金を払わないといけないと、叔母にすがったらしい。叔母は指定された口座に振り込んでしまったようで、銀行にそのことを伝えて送金を止めてもらおうとしたが、受取人の同意がないと止めることは出来ないと断られた。(今は対策が出来ているのかもしれないが、当時はまだ何も手立てがなかった)

(つづき)

- ・娘がPCを見ていて、アダルトサイトをクリックしたために、ポップアップアラートが出続け、5万円を支払えとか、場所は分かっている等の警告文が出続けた。色々なサイトで調べたら詐欺だと分かり、警告文は無視してウイルスバスターでチェックした。
- ・最近、検索したときにクリックすると、詐欺サイトの可能性があるという警告表示が出るので助かっている。
- ・会社で使用するプリンターを探していたら、手頃な値段で売っているサイトがあったので購入した。その後、ゆうちょ銀行へ支払ったが、商品は送られてくることはなく、サイトも閉鎖されていた。返信メールの文章がおかしかったこと、振込先の名前が東南アジア系の名前だったことを考えるとしっかりと確認すべきだった。
- ・インターネットサイトの利用料金の請求メールがきた。
- ・電話で親族が起こした事件・事故に対する相談金等を名目に金銭等を要求する手口。
- ・自宅に市役所職員を名乗る男から電話があり、介護保険の還付がある旨の内容だった。(実被害なし)
- ・見覚えのない請求の電話があった。ハガキでの架空請求もあり、警察に相談したことがある。このほかにも、なぜか相手が自分の名前を使ったハンドルネームを言ってきて、不安になったことがある。そのハンドルネーム自体にも見覚えはなく、個人情報が出ていることに不安があったが、警察の方が見覚えのないものには連絡を取らないように教えてくれたのでお金を取られずに済んだ。
- ・偽通販サイトのフィッシング詐欺。
- ・父親が「ウイルスに感染しました」と偽警告されたパソコンのウイルスを駆除するため、サポート依頼したところクレジットカード番号を教えてしまった。家族が気づき警察相談専用窓口で相談し、クレジット会社にカードを停止してもらったので被害はなかった。
- ・義母が電話で株を買う詐欺に遭い、郵便局員に助けられた。
- ・特殊詐欺が出始めのころ、実家の電話に「私が違う県で交通事故を起こして、示談金が必要だ」との電話があった。母親が電話対応したが、私が実家に帰省中であり、車すら所有していなかったため詐欺と気付いたらしい。母親曰く、「電話の相手は演技をしていて、気が動転する方だと、気付かないおそれがある」と感じたらしい。
- ・20年位前だが、何かの訴訟の対象になっているとかで、「裁判にならないようにするために、指定の電話番号に連絡するように」と書かれたハガキが届いた。そのような詐欺の事例があるとニュース等で見聞きしていたので、ハガキは捨てないでおき、そのまま放置した。知人に話してみると、同じようなハガキが届いているとのことだった。何かの名簿が出回ったのか、同じ年齢の人達に同じ内容のハガキが送りつけられたらしいということだった。
- ・SNSでNTTコミュニケーションズからのメッセージを受信したが無視した。
- ・電話がかかってきたことがある。示談金を振り込めという内容だったと思うが、途中でおかしいなと思い、振り込めないと言い電話を切った。
- ・ワンクリック詐欺と思われる不審なショートメールが届く。

(つづき)

- ・スマホに頼んだ覚えのない宅配業者からショートメールが届いた。
- ・子どもがインターネットで英語の辞書を注文し、お金を振り込んだが届かなかった。
- ・友人がSNS上で知り合った人と親しくなって、お金に困っているから貸してほしいと言われていくらか払ったと言っていた。そこから連絡が取れなくなったらしい。
- ・義母が、携帯電話を持ち始めた頃に何かの詐欺でお金を騙しとられたと聞いた。義母はそれ以来携帯電話、スマートフォンは所持していない。
- ・「古い着物を見せて下さい。」と言われ嫌だと言ったら他の金品を物色に家に上がり、引き出しまで開けられたことがある。このほかにも、電話で「おばちゃん、おばちゃん」と言われ、「〇〇か？と名前を出して聞き返したところ、「そうだよ！〇〇だよ！…お金貸して！」と言われたが「おばちゃんお金ないから貸せない」と言った後、本人に確認したら電話してないと言われた。
- ・通販で代金を払ったのに品物が届かなかった。警察に相談に行ったが現場検証の内容を聞いて訴えることをやめた。その後消費者センターに相談したところ対応してもらえて、代金の半分を取り返した。
- ・携帯電話に有料コンテンツの振込請求画面が出た。(被害なし)
- ・不審なメールが頻繁に届く。
- ・NTTと名乗る者から、契約内容の見直しという名目で電話があった。NTTと契約していたこともあり、契約者の氏名を話してしまった。契約者が気付いて被害はなかったものの、危うく色々と話してしまうところだった。
- ・高額な支払いの未納があるというメールや、応募してもいないのに当選通知のメールがあった。
- ・私が沿岸部で暮らしていた25年ほど前のこと。夕食が済んだころに内陸部に住んでいる両親のもとに、男から威圧的な声で一本の電話が入った。

男「息子さんは帰っているか？」

母「いません。」

男「一緒に暮らしている息子さんに金を貸している。返してほしい。」

母「息子の名前を教えてください。」

男「……」

と口ごもりながら男は電話を切った。この後すぐに、母から男からの電話の一件が伝えられた。それ以降男からの電話はなかった。「名前を知らないようだったから偽りの話だと気づき、『一緒に暮らしている』と答えて事なきを得たが、しばらくの間は電話が怖かった。」と両親は言っていた。

- ・鹿児島で働く夫や市役所で働く息子のふりをするオレオレ詐欺。
- ・無料健康食品についてトラブルになったが解決した。
- ・親に対して電話番号を変更したと事前連絡があった。
- ・ネットのやり取りで、家族がアマゾンカード1500円分と引き換えにゲームパソコンをもらえるとこの話を信じて支払ったが、物はもらえないことはなかった。

(つづき)

・友人の経験談で、息子を名乗る者から電話があり「相手の弁護士に示談金を支払わなくてはならなくなつた」旨言われたが、直接息子に連絡したことで嘘であることがわかったらしい。警察に行ったところ、同級生の親達も同じ内容で相談に来ていたらしく、高校の同窓会名簿を使用していたのかもしれない。また、我が家には市役所職員を名乗る者から「医療費の還付金がある」という電話があつたほか、「裁判所に訴える」という内容の葉書が何通か届いたことがある。

・妻が宝くじ当選メールを受け取り、金額受け取りの前に 10 万円の振込依頼の連絡があつたと相談を受けた。詐欺なので無視するように指示した。(被害なし)

・電話で警察の〇〇課の者ですが、「落とし物をしませんでしたか。」と問合せがあり、落とし物の記憶がなかったので「家族にも聞いてみる」と答えたところ電話が切れた。翌日警察署の者を名乗る女性から「落とし物」について電話があり、「警察に連絡しているか。」と確認された。本件は近くの交番に報告済み。

・不審メール。

・友人がバイトをしている時の経験談。その職場に、友人の母が入院したと警察から電話が来たという。しかし、違和感を覚えた友人が自身のスマホで母に連絡したところ、「そんなのは知らない」と言われ、嘘の電話だったことが発覚した。

・「高額な当選金が当たった」とか有名な通販サイトや会社をかたつた不審なメールが届いたことはある。身に覚えがないので、反応はしていない。

・昔の話だが、亡き兄が郵便局で働いていて、その兄の名をかたりおじさん(親戚)に保険に入るように電話があつたとのこと。兄は一切電話をしてないとのこと、これも今思えば詐欺だと思う。

・かなり昔だが、祖母が電話に出ると、相手が詐欺のような感じの話をしている途中で気づき電話を切つたらしい。おかしいと判断できたことで、被害を受けることはなかった。

・10年以上前、知人の母親がオレオレ詐欺に遭い、300万位振り込んだとのこと。

・令和4年10月末、SMSで国税庁を名乗るメールがあつた。国税で未納があるとのこと、不審に思い無視した。以後再送付なし。実被害なし。

・SMS(知人、友人のふりをして情報を得ようとするもの)

1, お久しぶりです!お元気ですか?連絡ください(対応 削除)

2, 聞きたいことがあります、すぐ連絡くださいXXX-XXX-XXXX(対応 削除)

固定電話

1, 「一関社会保険事務所ですが還付金の案内ハガキが届いていますか」旨の電話があり、途中話し方や様子を変だと思い、相手に「内容は録音しています」と話したところガシャン!と電話を切られた。

・大手サイト(Amazon、ドコモ)からの不審なメール。

・親が怪しい電話を受けたが、相手がすぐ電話を切つたので、被害を受けることはなかった。

・大手通信販売サイトをかたるメールでURLをクリックさせようとするもの(アカウント情報の確認等のメール)。

(つづき)

・「古着があったら売って下さい」という電話があったので、ちょうど処分しようとした物があったので用意して待っていた。係の方が来たので出して見せたら衣類でなく「貴金属はありませんか」と言われ断った。すごくしつこく言われたが、とにかく私も「ありません」と断ると、帰っていきました。後で考えると怖かった。

・間違っただけのメールが届いた。「間違っていますよ」と返信したら、何度もメールが届いてしまった。最後には「お金を貸して下さい」という内容になり、気持ち悪くてメールアドレスを変えた。ネットで検索したところ、そのような詐欺もあるということだった。このほかにも、「宅急便が届いている」旨不在通知のメールも届いたことがある。

・10数年前になるが、訪問型の投資詐欺に遭った。夫は当時66歳位で、証券で5、600万の損をした。後日、警察の方が来て犯罪者のリストに名前があったので気を付けるようにと言われた。

・叔父が1500万円をだまし取られ警察に相談に行ったが振り込んだ証拠が無いので何もできず取り合ってくれなかった。現金を手渡しだったのと借用書も無いので無理とのことだった。このほか、母宛に「老人ホーム優先入居に当選した」と電話があり断ったところ、後日、「申し込みが受理されているのでキャンセル料が発生する」と電話があった。「何を言っているんだ」と電話を切ったところ、ガスや墓石、引越業者などから、申込みの確認とサービス実施の日程確認の電話がひっきりなしにかかってきた。「詐欺行為に加担して恥ずかしくないのか」と問い詰めたが、おそらく業者は最初の詐欺集団がネットから予約したのだと思う。

問5 万が一、特殊詐欺の被害に遭ってしまった場合の対応について伺います。

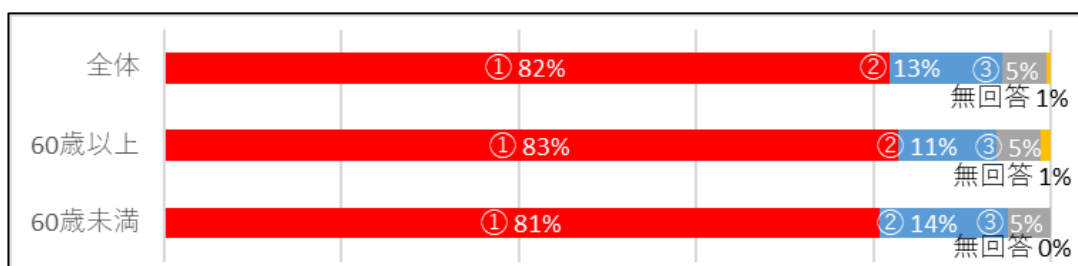
(1) 警察への相談や被害の届出<sup>\*</sup>をしますか。当てはまるものを1つ選んでください。

【被害の届出（被害届の提出）とは】

被害を申告し、犯人の処罰意思を示すもの。事後捜査（聴取、関係書類の提出等）に御協力いただき、犯人が起訴された場合は、公判出廷を求められる可能性もあります。

- ① 被害届を提出する
- ② 警察に相談するが、被害届は提出しない
- ③ 警察には相談しない

	①	②	③	無回答
全体	134	21	8	1
60歳以上	67	9	4	1
60歳未満	67	12	4	0



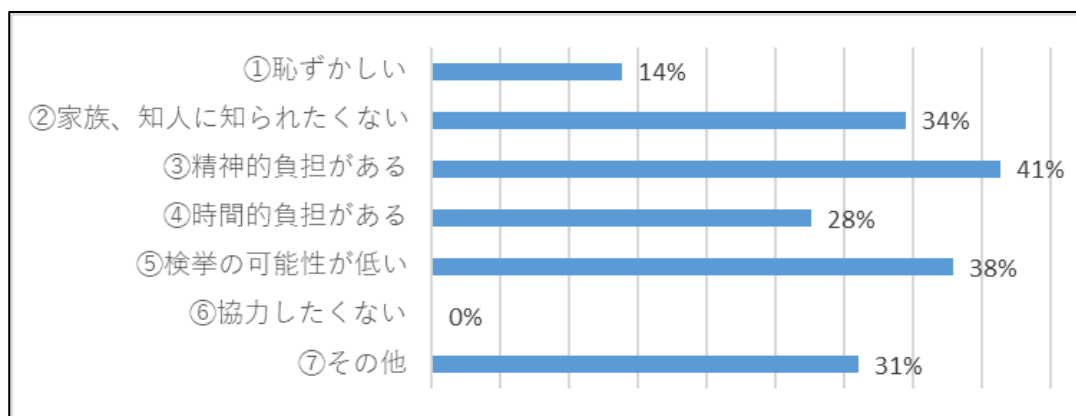


(2) (1)で「②警察に相談するが、被害届は提出しない」又は「③警察には相談しない」を選んだ方に伺います。

その理由は何ですか。当てはまるものを全て選んでください。(複数回答可)

- ① だまされたことが恥ずかしいから
- ② 大ごとにして家族、知人などに知られたくないから
- ③ 精神的負担があるから
- ④ 捜査協力による時間的負担があるから
- ⑤ 犯人検挙の可能性が低いと思うから
- ⑥ 警察に協力したくないから
- ⑦ その他

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
4	10	12	8	11	0	9



※(1)で②、③を選択した29名を100%とする割合。

【⑦その他の内容】

- ・ 家族に相談するから。
- ・ 少額なら勉強代とする。金額が大きかったら考える。
- ・ カード会社がカードの停止をして実際の被害がなかったため。
- ・ 被害金額による。少額の場合は警察への対応で時間的な負担が大きいから届けないと思う。
- ・ 現場検証が負担に感じる。相談した経験から、振り込んだATM、注文したパソコン、メール等の写真を撮り、どうやったかを具体的に証言しなくてはならない。高額な被害なら取り組めるが。
- ・ 相談してから判断する。
- ・ 事後だと警察がほぼ動いてくれないから。
- ・ 警察に勧められたら被害届を出すと思う。
- ・ 時間がかかりそうだから。

問6 特殊詐欺撲滅のため、警察では「だまされた振り作戦※」への御協力をお願いしています。

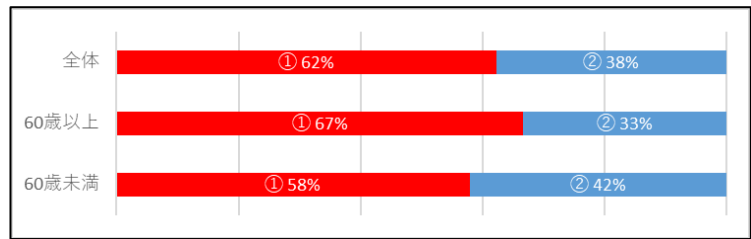
【だまされた振り作戦とは】

特殊詐欺の犯人から電話があった際、警察に通報いただくとともに、警察官のアドバイスに基づき、だまされた振りをしていただき、犯人が使っている電話番号や口座番号を聞き出したり、犯人をおびき出して逮捕することです。

(1) アンケート前、だまされた振り作戦を知っていましたか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 知っていた
- ② 知らなかった

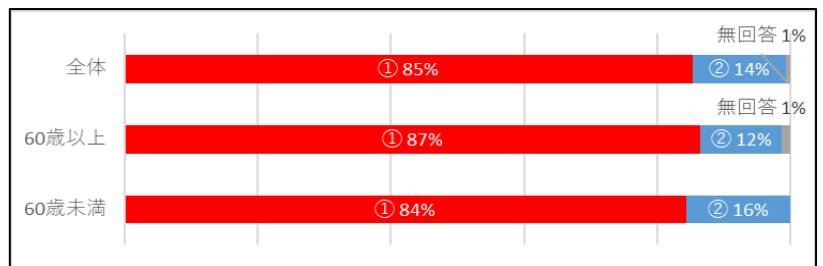
	①	②
全体	102	62
60歳以上	54	27
60歳未満	48	35



(2) 犯人から電話があり、すぐに詐欺と気付いた場合、警察に通報しますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 通報する
- ② 通報しない

	①	②	無回答
全体	140	23	1
60歳以上	70	10	1
60歳未満	70	13	0

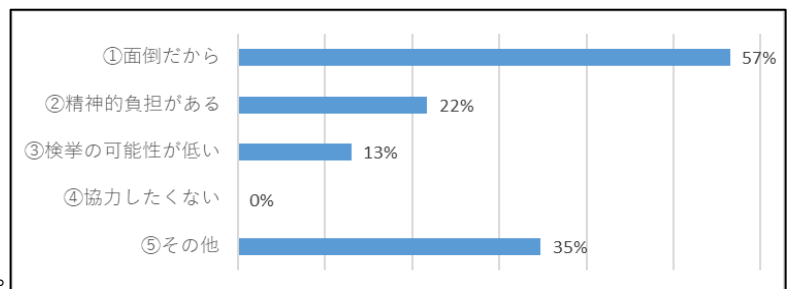


(3) (2)で「②通報しない」を選んだ方に伺います。

その理由は何ですか。当てはまるものを全て選んでください。(複数回答可)

- ① 面倒だから
- ② 精神的負担があるから
- ③ 犯人検挙の可能性が低いと思うから
- ④ 警察に協力したくないから
- ⑤ その他

理由	①	②	③	④	⑤
	13	5	3	0	8



※(2)で②を選択した23名を100%とする割合。

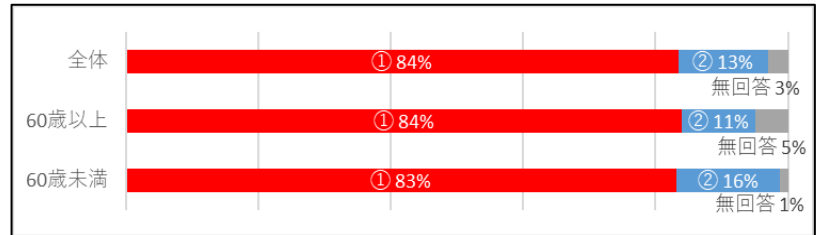
【⑤その他の内容】

- ・ 家族に言うから。
- ・ 知らない人からの電話は、すぐ切るようにしている。
- ・ どのような話をして、電話できるか、自信がない。
- ・ 何か損害を受けたら通報する。
- ・ 携帯電話で登録していない番号には出ないので対象にはならない。
- ・ 証拠がないから。
- ・ 市の消費生活相談に相談してから通報するかどうか判断する。
- ・ 気持ち悪いメール等はすぐ削除してしまうから。「だまされた振り作戦」を知らなかった。
- ・ アドレスを変更するのが面倒だから。

(4) 警察に通報後、だまされた振り作戦への協力を求められた場合、協力しますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 協力する
- ② 協力しない

	①	②	無回答
全体	137	22	5
60歳以上	68	9	4
60歳未満	69	13	1

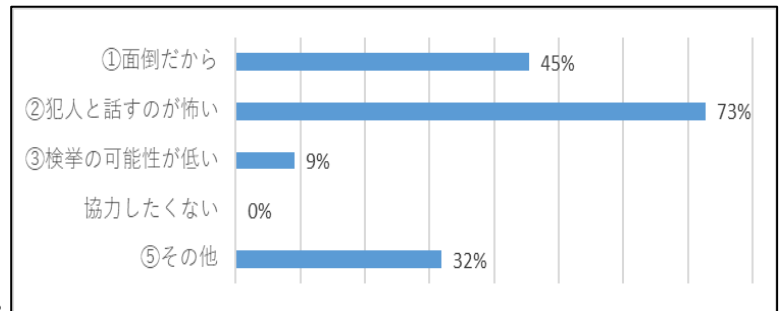


(5) (4)で「②協力しない」を選んだ方に伺います。

その理由は何ですか。当てはまるものを全て選んでください。(複数回答可)

- ① 面倒だから
- ② 犯人と話すが怖いから
- ③ 犯人検挙の可能性が低いと思うから
- ④ 警察に協力したくないから
- ⑤ その他

①	②	③	④	⑤
10	16	2	0	7



※(4)で②を選択した22名を100%とする割合。

【⑤その他の内容】

- ・警察に協力したことで、その後ターゲットにされたら怖いから。
- ・犯罪に関わりたくない。
- ・精神的にキツイと思う。
- ・犯人仲間から仕返しがあったら困る。
- ・時間がかかりそうだから。
- ・協力したいと思うが、万が一こちらの情報等が犯人やその協力者側に知れて、その後家族や周囲の方へいやがらせや仕返しをされないか不安を感じるため、すぐ協力するとは言えない。
- ・電話番号を知られるのが怖い。

(6) だまされた振り作戦や聞き込みなどの捜査協力を得るために、警察にはどのような対応が求められると思いますか。御意見・御要望を御自由にお書きください。

- ・個人情報の取り扱いに注意してほしい。
- ・後日、犯人から報復されるのではと心配なので、他の第三者に知られない対応が必要。
- ・地域住民との普段からの交流。
- ・機敏性・協力後の面倒な手続き等・安全確保。

(つづき)

- ・通報者の身の安全確保。
- ・逆恨みされない対処。
- ・通常時において、警察と会話の出来る状態を作してほしい。
- ・すぐに駆け付ける。
- ・協力はすべきと思うのが、やはり精神的には怖い。その後のケアを望みたい。テレビ等で色々なことを見ているといつそういった立場になるのかわからない。
- ・親身に、真摯に対応する。
- ・だまされた振り作戦の具体的な実行方法や捜査協力を、色々な方法で県民にPRすれば良いと思う。
- ・特に、県内自治体に対して協力を依頼し、各自治体の広報などを通じて周知することがより効果があるのではないか。
- ・一般の方はやはり怖いし抵抗があると思う。そのためにも、優しく親切なお巡りさんであってほしい。自分の場合それなりに協力をしている方なので大丈夫。いつも住民の安心安全のためにありがとうございます。これからも頑張ってください。
- ・各戸への巡回訪問を徹底し、広報周知してほしい。今は警察官の顔が見えない地域が多いと聞いている。
- ・作戦での逮捕の実績などを周知し有効であることを伝える。
- ・作戦に協力した後のケアをどうするか説明してほしい。逆恨みで後に何か起きることが怖いので、その不安や恐怖心を取り除いてもらえれば協力出来ると思う。
- ・パトカーでは家に来ないでほしい。普段着で来てほしい。
- ・「協力しろ」、「協力するのが当然」みたいな態度ではなく、協力していただき犯人逮捕に繋がりたいという気持ちを表した対応をしてほしい。
- ・手短に素早く動いていただく。
- ・協力を得るための説明文書作成と説明。同意書、メリット・デメリット（リスク）など、事前に文書と説明があれば。
- ・普段から地域の住民との意思疎通を図る。
- ・釜石警察署管内では市からの防災無線で放送することがある。とても良いことだと思う。非通知や身に覚えのない電話番号に出ないなどをメモしたので、そのような電話には出ないようにしている。地域での集まりなどでは話し合っている。各地域の駐在などもお互いに声掛けをしてパトロールしてほしい。
- ・預金を保護する手続きをする。融資保証金、金融商品、ギャンブル、交際あっせん詐欺などを未然に防ぐ捜査をする。犯人側にお金が振り込まれないようにする。
- ・被害者に対して責めたり馬鹿にしたりするような態度は決してしてはいけない。
- ・騙されたあなたのためにやっているのだからと、高慢な態度で接してはいけない。
- ・捜査協力者の個人情報（氏名・住所等）が漏れないこと。

(つづき)

- ・やはり仕返しが怖いので、安心させてほしいと思う。
- ・詐欺の事例を参考にマニュアルを作成する。(県民に知らせる)
- ・協力者の安全確保を最優先にお願いしたい。
- ・警察と一般市民の信頼関係の醸成が必要。一般市民に対し旧態依然とした公権力を振りかざすような態度は尊敬されないし、不祥事はもつてのほか。住民サービスの意識を持つ必要がある。
- ・「だまされた振り」の台本があると、教えられたとおりに応答できると思う。成功したら、マスコミに大きく取り上げてもらい、犯人がやりにくいようにする。「だまされた振り」の講習会を地域で行い、予行練習をする。
- ・協力後に安全が守られること。仲間からの仕返しや逆恨み等が怖いのでしっかり対応してくれるのなら協力したい。(見回り等)
- ・詐欺と思ったら、すぐに警察に電話するように宣伝する。
- ・本当に警察が協力してくれるのか不安。警察も知らない人なので。
- ・より詳しい情報を提供していただけること。
- ・身の安全を第一に考えること。
- ・決して個人情報が出る事がないように配慮してほしいと思う。また、犯人がこちらの情報をどのようにして得たのか等の内容を、こちらにも開示していただき、先の生活に不安がないようにしていただきたい。
- ・協力後の犯人からの逆恨みなどがないようにしてほしい。
- ・近所への配慮が必須条件。
- ・犯人から逆恨みを受けないような対応。
- ・慌てている被害者にゆっくり時間をかけて説明するなど不安を取り除いてあげることが良いと思う。被害者が取調べを受けているような感覚にならないようにしてほしい。
- ・先日の報道記事でも、だまされた振り作戦により、犯人逮捕につながったものが報道されていた。当事者の協力が必要なことであり、各地域の防犯教室などにおいて、ぜひ住民への周知をお願いしたい。
- ・警察は一般的に調書をとるときにかなりの時間を要するので、簡略化できるところはしてほしい。かなり前になるが、お金を拾って、交番に届けたことがある。そのときしつこく聞かれ、まるで犯人のように扱われたことがあったので、あまり良いイメージが持てない。
- ・検挙の可能性が高くなるようにしてほしい。
- ・よくわからない。
- ・それ以前の啓蒙を具体的に知らせるべきと考える。
- ・特殊詐欺の事例などを具体的に周知させる。テレビやラジオ、ネットCMを使う。
- ・普段から市民に寄り添う姿勢。あと協力者にはお金を払ってほしい。
- ・低姿勢。優しく穏やかな目。

(つづき)

- ・ネズミ取りとか、効果のないことをやって市民に嫌われていたら、協力なんて得られない。金搾り取るくせに、協力しても何ももらえないなら、協力しろとか言われても…って思われると思う。
- ・書類の簡易化や、何度も電話をしなくて済むなど、面倒でないようにしてほしい。LINEとかで通報できると簡単かもしれない。
- ・経験から、騙された自分は愚かだ、つけ込まれるすきがあるのだとすごく思う。そしてすごく悔しい。協力はしたいし、捕まえてほしい。だが、現場検証などで自分の行いをなぞるのは辛い。犯人の仕返しも怖い。警察も大変だと思うけれど、こういう気持ちを慮った聞き取りをお願いしたい。
- ・予防はとても大事だと思うが、「詐欺をやる奴が100%悪い、詐欺に遭った人は悪くない」という発信を同時にやってほしい。警察がそういう姿勢を明確に示せば、詐欺にあった本人も周りに訴える勇気が出ると思う。
- ・だまされた振りをするのも難しかったり、報復に遭う可能性もあるので被害者を守る必要がある。
- ・家族を含め、身の安全を守ってくれること。警察に協力したことを犯人グループに恨まれたり、後で何か嫌な思いをすることのないようにしてほしい。
- ・通報者本人に被害が及ばないような対応が必要と思う。
- ・電話を受けた人が騙された振りをした場合、身に危険が及ばないような安全対策を警察でしっかりフォローする必要があり、協力しても大丈夫だということを理解してもらう方法を確立してほしい。事件後もしばらくの間はサポートすべきだと思う。犯人の一味からの報復も心配だ。
- ・親切的な対応が大切だと思うし、丁寧な説明を加えて分かり易く協力するような対応が必要かと思う。
- ・通常から地域住民とのコミュニケーションが取れていること。
- ・具体例や協力を得たことによる成果を用いたPR。
- ・小まめなPR。テレビCMなどよりも、交通安全教室や免許更新などの際に併せて広報する。
- ・身近な人がだまされた振り作戦をやったことがあるなど、沢山の経験談を聞きたい。報酬などがあると、協力したい人が増えると思う。
- ・普段から1人暮らしの高齢者宅に訪問し顔を覚えてもらうなど信頼関係を持つことから始めないと協力は得られないのではないか。
- ・協力してもらった方への、その後のサポートや警戒が必要。
- ・日頃から地域の高齢者だけの家庭と密に訪問等していれば良いと思う。
- ・協力者の安全を守る絶対的な姿勢。
- ・完全な匿名の徹底。
- ・トラブルの原因を詳しく聞く。
- ・身の安全保障。やはり怖い思いが先に立つ。私の代わりに警察の方が受け答えをしてくれることを望む。(うまく対応できないと思うので…)

(つづき)

- ・私服警官が好ましい。パトカー、制服は周囲へ気を使う。
- ・犯人を取り逃さないようにする。
- ・だまされた振り作戦への協力者のアフターケア。勇気が必要な行動だと思う。心理的にもダメージがあると思うので。
- ・実際にやり取りする人はかなりリアルなロープレをすることになり、心理的にも負担が想像できる。余計な対応などを考える必要がないように手順などを明確に示した方がやりやすいと思う。
- ・犯人は絶対捕まるという信頼、相談しても証拠がないと動かないというイメージの払拭。駐在所の警察官は、その地域の住民と日頃からコミュニケーションを取り続けていくことにより、捜査協力が結び付くと考える。
- ・近所の目もあるので、聞き取りの際は「警察」とわからないように対応してほしい。捜査対応については、事前に内容等について説明、了解のうえ行動してほしい。
- ・相談しやすい窓口整備。
- ・電話がきたら録音する。相手の情報をやんわりと聞く。電話先の特徴を聞かれると思う。
- ・親身になって話を聞いてくれるのか心配。
- ・だまされた振り作戦にできることなら協力したいが、1人暮らしの場合、どうしても不安がつきまといこの足を踏む。この作戦は家族と同居している場合なら可能だと思うが…。
- ・こちらの話を親身に聞く、高圧的で無い対応、具体的な指示。
- ・全く不慣れなので、何をどのように対応したら良いか逆に教えていただきたい。
- ・高圧的な対応ではなく、協力できるような優しい雰囲気があると良い。
- ・1人暮らしや、家族が近くに住んでいない人は普段から心細い思いをしている。できれば、女性の警察官の方に付き添ってもらいたいが、田舎には女性の警察官がいない。
- ・徹底的に調べて、犯人を捕まえてほしい。私はお金がないので、電話等はないが、いつ何時くるかわからない。携帯電話では変なメールが来ても無視している。
- ・まずは不安になっている人に寄り添い、少しでも落ち着いた状態で考えられるようにすれば良いと思う。
- ・協力者の安全を最優先に行動してほしい。
- ・捜査のとき、警察の人だと気付かれないようにしてほしい。
- ・今のところ詐欺被害がないので、「自分は大丈夫、何があっても動じない、気丈に振る舞える」と、思う。しかし、実際に詐欺まがいの電話を受けた際は、内容や相手の口調によっては動揺するかもしれない。警察の方にはできるだけ明確な指示をいただき、こちら側が自信を持って対応できるよう促してほしい。
- ・お金を準備するように依頼される。
- ・スーパーの店員やコンビニの店員に情報を提供し、犯人が現れたらドアを閉めて、警察に引き渡す。
- ・犯人の特定に結びつけるための情報が求められると思う。
- ・誠実な対応だと思う。

(つづき)

・日頃の信頼感の醸成。相談・通報しやすい体制の構築が必要であり、不審な電話があった場合には、直接警察に連絡しがたい人には、町内会の役員の方が相談に乗ってもらえるような体制を事前に備えておくことが必要と思う。

・警察は怖いというイメージがある。威圧的な雰囲気があるので、そのような対応でないイメージがあれば、とても相談しやすいと思う。

・威圧的にならないように対応してほしい。

・事後処理の対応となるので（警察への通報、相談）通報後は迅速に対応していただき、協力内容等、明確な指示をしてほしい。また、通報者の安全確保に最後まで責任を持っていただきたい。

・迅速かつ冷静な対応。

・だまされた振り作戦などに捜査協力をする人たちに対し、加害者から逆恨みで攻撃されることがないように周辺警備を強化していただくことができれば、協力者も増えると思う。なぜなら、捜査協力できない人は、「あとで加害者に自分や家族が何かされるのではないかと心配で協力できない人も多いと思う。

・子どもたちが閲覧して購入しようとしていた怪しいページのネット商品を、あえて購入してみたことがある。やはり、詐欺のページであり警察に通報した。自分の銀行へ連絡し、相手方口座を連絡した。その後、すぐにページは消えていた。犯人が逆恨みして危害を加えたりしないか心配だった。

・家族が振り込め詐欺を未然に阻止し新聞に掲載されたが、犯人が逆恨みして危害を加えたりしないか心配した。

・だまされた振り作戦などに捜査協力をした人には、国民の安全を守ることに協力したとし、表彰や賞金を与えることも必要ではないか。このことにより、「親類やご近所によるお年寄りの見守り強化」「若い人たちの協力」も増えると思う。

・高圧的、強制的に協力させられる対応は望ましくない。

・協力者の安全確保。（プライバシーの保護など）

・協力を得るため、協力者が安心してできるような状況、対策が必要。

・公の場に出ることは時間も準備も必要なため、求められると協力に二の足を踏むと思う。協力の程度を自分で決められる（ならば、そう）と理解してもらう必要があるのでは。

・協力者や家族の身の安全やプライバシーを守る対応。

・高齢者の多い地域や周囲との交流が少なそうな所を中心に巡回し、日頃から声掛けして顔を覚えてもらい信頼関係を築いておくことが、相談しやすく協力しやすい体制をとれると思う。

・だまされた振りをした人に対するその後のケア。

・協力したあと、電話番号、アドレスを変更してくれる、携帯を新しくしてくれるなど、保証がわかっているならばやっても良いと思う。

・丁寧な説明。

・話しやすい雰囲気、環境。

・協力者を安心させるような親身な対応が必要だと思う。

・可能な限り電話対応ではなくて直接訪問してアドバイスをしてほしい。



問7 特殊詐欺被害の多くが、自宅固定電話機への犯人からの連絡をきっかけとする被害であることから、警察では犯人からの電話に出ないための対策として、ナンバーディスプレイ機能や留守番電話機能の活用、防犯機能付き電話機\*の設置を呼び掛けています。

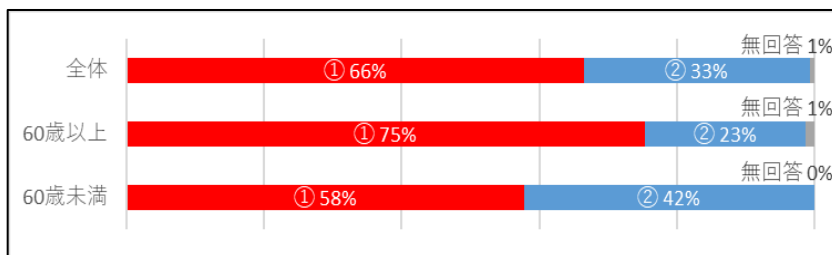
【防犯機能付き電話機】

番号非通知電話や登録番号以外の電話番号の着信拒否設定、自動録音機能、相手方への警告メッセージ（「この電話は録音しています。」など）の機能がある電話機。

(1) 自宅に固定電話機を設置していますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① ある
- ② ない

	①	②	無回答
全体	109	54	1
60歳以上	61	19	1
60歳未満	48	35	0

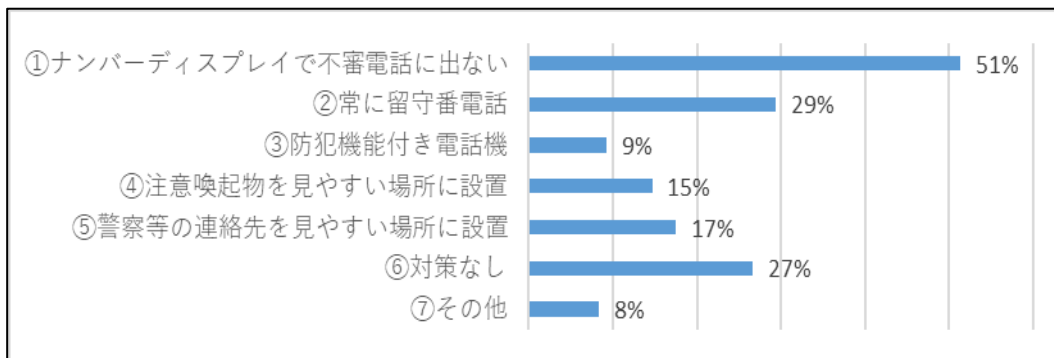


(2) (1)で「①ある」と回答した方に伺います。

設置している電話機の機能や普段行っている防犯対策について、当てはまるものを全て選んでください。(複数回答可)

- ① ナンバーディスプレイで不審な電話番号には出ないようにしている
- ② 常に留守番電話に設定して相手を確認してから電話に出ている
- ③ 防犯機能付き電話機を設置している
- ④ 電話機付近の見やすい場所に、警察官や関係団体が配布したチラシやカードなどの注意喚起物を設置（貼付）している
- ⑤ 電話機付近の見やすい場所に、最寄りの警察（警察署、交番・駐在所）や消費生活センターなど、困ったときの連絡先のメモを設置（貼付）している
- ⑥ 特に対策をとっていない
- ⑦ その他

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
56	32	10	16	19	29	9



※(1)で①を選択した109名を100%とする割合。

【⑦その他の内容】

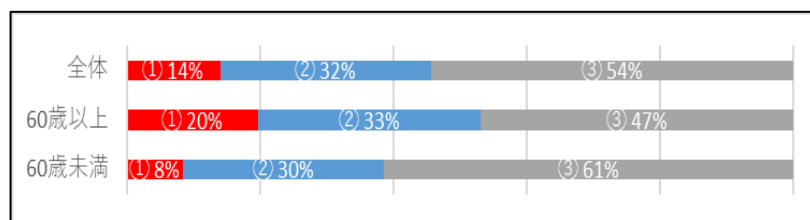
- ・極力、日中の電話に出ない。
- ・黒電話につき、諸々の機能は付いていない。
- ・録音記録機能付。
- ・常に携帯電話のメール（SMS）の再確認。
- ・「もしもし」と言って相手がわかるまで、名前を名乗らないようにし、おかしいと思った時点で、すぐに電話を切るようにしている。
- ・電話に出るとき名乗らない。
- ・自分から名乗らず「はい」と言って電話に出ることもある。おかしいと思ったらすぐ切る。
- ・非通知の場合は電話に出ない。
- ・固定電話機は設置しているが現在故障している。留守電やナンバーディスプレイ付きの物を購入してあるが、家族全員スマホを持っているし、家に居ることも少なく怪しい電話を取りたくないの  
で、まだ交換していない。

問8 警察庁では、俳優（歌手）の杉良太郎氏を中心とした、プロジェクトチーム「ストップ・オレオレ詐欺47（通称：SOS47）」を結成し、イベント出演、ポスター・動画の制作等による広報啓発を行っています。

SOS47の存在、活動内容を知っていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① チームの存在、活動内容を知っている
- ② チームの存在は知っているが、活動内容は知らない
- ③ 全く知らない

	①	②	③
全体	23	52	89
60歳以上	16	27	38
60歳未満	7	25	51

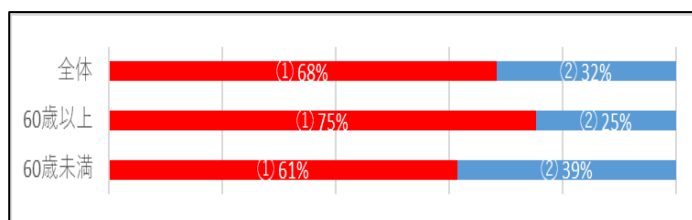


問9 岩手県警察では、高齢者を中心とした幅広い世代に「詐欺に気づく力」を身につけていただくため、令和4年6月から、元プロボクシング世界王者八重樫東氏（本県出身）や岩手県内の民放4局のアナウンサーを起用した特殊詐欺被害防止テレビCMを放送しています。

(1) 本アンケート前、前記テレビCMを見たことはありましたか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 見たことがある
- ② 見たことはない

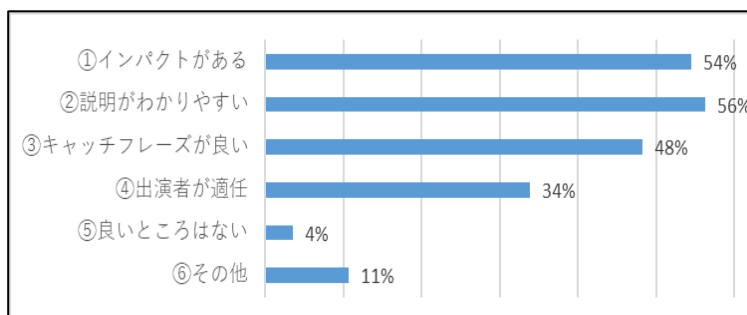
	①	②
全体	112	52
60歳以上	61	20
60歳未満	51	32



(2) テレビCMに対する印象で当てはまるものを全て選んでください。(複数回答可)

- ① インパクトがある
- ② 説明(ナレーション、字幕)がわかりやすい
- ③ キャッチフレーズ(「いわて防衛」)が良い
- ④ 出演者が適任である
- ⑤ 良いところはない
- ⑥ その他

①	②	③	④	⑤	⑥
61	63	54	38	4	12



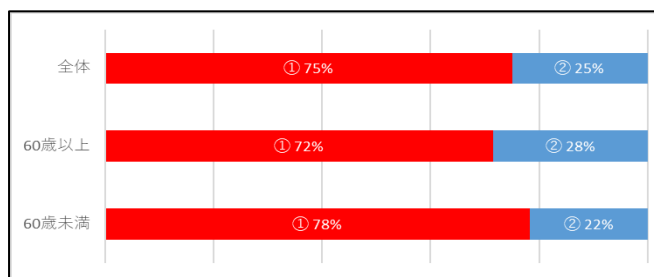
※(1)で①と回答した112名を100%とする割合。

問 10 岩手県内では還付金詐欺(別添「特殊詐欺の手口」参照)の被害が増加傾向にあり、岩手県警察及び各金融機関では、ATMに誘導された被害者に気付きの機会を与えるとともに、携帯電話で通話しながらATMを操作する方への声掛けを促すために、ATMコーナーに「STOP! ATMでの携帯電話」チラシ(右イラスト)を掲示しています。

ATMコーナーで「STOP! ATMでの携帯電話」チラシを見たことはありますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 見たことがある
- ② 見たことはない

	①	②
全体	123	41
60歳以上	58	23
60歳未満	65	18



問 11 今後、特殊詐欺被害をなくすために、岩手県警察にはどのような対策、広報が求められると思いますか。御意見・御要望を御自由にお書きください。

- ・被害届を出しやすい対応が求められると思う。(被害者の身になった姿勢)
- ・厳しくしてほしいと思う。
- ・とにかく、色々な場所と手段で呼び掛ける。
- ・最近も県内で500万円以上の被害案件が2件報道された。現金をどのように調達したのか。現金の調達を出来なくすることも防止策と思う。
- ・どんな詐欺被害があるのかを、何度もしつこいくらいに発信していく。
- ・高齢者1人世帯への重点呼び掛け・銀行等との協力体制の構築。

(つづき)

- ・特に被害に遭いやすい高齢者への啓蒙活動。
- ・若い世代へ向けて、若い人がターゲットにされやすい手口を伝える。
- ・チラシを万遍なく配布するために民生委員などの協力を得る。
- ・こまめな巡回。
- ・コロナ禍ではあるが、対話、住民とコミュニケーションを取る機会を増やし、啓発すると良い。
- ・銀行入口にポスターを貼る。「行政→区長→各民家」の流れでポスティングする。スーパーのトイレにポスターを貼る。
- ・高齢者に対する、見守りを強くするべき。高齢者は健康で老いるだけではなく、社会的に孤立している。この状態では、ますます被害が続く。ただ被害に遭うだけではなく、社会性も失われていく。小さな犯罪が大きな犯罪に繋がる要素を含んでいると思う。
- ・1人暮らしの高齢者を重点的に巡回し、お悩み相談的に世間話をしながら、注意喚起したら良い。
- ・お金関係の取引をする場合は、2人以上で確認して行うというポスター。特にお年寄りATMで20万以下の入出金が出来ないようにする。
- ・春先に駐在所の方に「大事なお金、守るはわたし」というカードをいただいた。“わたし”の意味の説明も詳しく教えていただき、電話機の前に置いている。孫たちもそれを読んで「わかった」と言ってくれた。表面上の業務じゃなく親身に話されて安心した。
- ・テレビ、新聞等でのPRをもっと多くする。
- ・県警宛ではないが…犯人グループへの厳罰化。(数段アップする)
- ・AI他、あらゆるツールを使っての被害防止研究を！！
- ・高齢者宅を巡回し、注意喚起！
- ・わかりやすいポスター掲示。
- ・CMやラジオ等で体験談を交えた呼び掛けをする。
- ・テレビで特殊詐欺被害対策を多く放送すれば良いのでは。
- ・何度でも聞き飽きるくらい注意喚起する。もし被害に遭ったとしても警察の聴取がいやで我慢する、だまされた自分がひどく落ち込む、警察の対応が怖いなどという意見が高齢者に多い。
- ・各戸への訪問啓発活動の実施。
- ・地域のパトロールで高齢者宅に顔を出して、最近不審な電話がないか声掛けをする。
- ・中学生や高校生への特殊詐欺(特にネットを使った)の講演会は必要だと思う。YouTubeで実際の事例を紹介する。
- ・様々な場所に「STOP! 詐欺被害」のポスターやチラシを貼り(置き)、様々なイベント等でチラシやシールを配りPRする。
- ・いつも人の目に付くようにしておくことが大切だと思う。テレビ、ラジオを使った広報も必要。
- ・一軒一軒心配そうな家との信頼関係を築く。
- ・今ある特殊詐欺を紹介してほしい。

(つづき)

- ・昔のように何でも相談できる交番、お巡りさんが地域にいてほしい。独居老人は地域の方々と同じようにお巡りさんも顔見知りであったら、相談しやすいし安心できる。
- ・釜石警察署管内、特に市外の駐在所などはパトロールして住民に呼び掛けを。お互いに声掛けが大事だと思う。
- ・特殊詐欺の手口、オレオレ、キャッシュカード、架空料金請求、還付金詐欺等を未然に防ぐための新しい組織が必要と考えられる。
- ・特殊詐欺の様々な事例を、目を引く漫画など、誰にでもわかりやすい冊子にして全戸配布にする。
- ・気軽に相談していい！ということを伝えてほしい。遠慮している人が多いと思う。
- ・金融機関、郵便局のATMで、高齢者来訪時、金融機関職員の見回りや監視強化を要請する。また、特殊詐欺で利用された金融機関に対して、実験的にシルバー人材センターの職員を派遣して1時間毎にATM見回りを依頼する、高齢ボランティア組織に3日に1回(1日4回程度)のATM見回り要請してはどうか。我が町、大船渡市立根町には、マイヤインター店がありATMも設置されているが、立根町に「助け合い協議会」があるが、要請によっては「見回りが可能ではないか」と思う。
- ・詐欺事件の被害額や件数、被害の内容は広く公表して再発を防止する。
- ・毎月配布される各市町村の広報誌や新聞、またはLINEでの周知があれば良いと思う。特に各市町村の広報誌は高齢者が必ず目にするものなので、LINEやネットを見ない高齢者への周知に活用したら良いと思う。チラシとして新聞と一緒に配布しても良いと思う。
- ・お年寄りの自宅を訪問したり、ATMを見回りして声掛けを行うなどフェイス・トゥ・フェイスの啓蒙活動。
- ・ATMコーナーでのチラシの掲示は効果があると思う。「詐欺に気付く力」を身に付けるための広報は必要だと思うので、今後も力を入れてほしい。テレビ番組のワイドショー、テレビドラマの内容に特殊詐欺を入れてもらう。だまされた振り作戦の内容をYouTubeで紹介する。
- ・高齢者だけの世帯への声掛け、周りの人にも意識付けするような広告。通報しやすい雰囲気(協力した場合、その後守ってくれるという安心感や周知)
- ・詐欺と思ったら、すぐ警察に電話をという宣伝を!
- ・私達の地域では、サロンの年間計画で、交番の警察官の講話を聞く機会を設けている。警察側からも地域に入ってもらえればと思う。
- ・家族に認知症の者がいるが、どんなに対策(ポスターや掲示)しても、ATMまで行ってしまえば、おそらく騙されて、言われるがままに操作してしまうと思う。そのため、そもそもATMなどに行かないようにしている。若しくは、通帳やカードをすぐに持ち出せないよう管理する。今後、高齢者が増えれば、とても大変だろうと身に染みて感じているが、家族がしっかり管理すれば、詐欺に遭うことは少ないと思う。一番は、掲示や啓蒙などを行うより、1人暮らしの老人などが増えないよう、施設などで管理できるように、福祉を充実することが一番大切だと思う。
- ・情報収集と周知をより多く進めていくことが良いと思う。

(つづき)

- ・銀行の支店の統廃合で無人のATMやコンビニATM、スマートフォンでの電子決済など取引方法が増えてきた。詐欺をするグループも様々な悪知恵を働かせている。裾の根を広く、啓蒙活動をしつこいくらいに行うことが重要だと感じる。逆手に取る「だまされた振り作戦」は有効だと思う。
- ・ショッピングモールや、スーパーマーケット等で、チラシを配る。さらに、ポスティングでも配布する。町内会単位の集まりや、老人クラブの集まり等の機会に、担当の職員の方が出向いて、寸劇や紙芝居等を交えて周知する。病院の待合室にポスターを貼る。
- ・ATM、電子マネー等の扱いが少ない地域へのPRがもっと必要。
- ・金融機関、コンビニに詐欺被害防止のポスターをわかりやすく掲示してほしい。
- ・このような手口があるという情報を教えてほしい。
- ・金品の請求には疑わしいだけでも相談を、と窓口相談しやすい雰囲気を作ると良い。
- ・だまされた振り作戦により、犯人逮捕につながったものが報道されていた。当事者の協力が必要なことであり、各地域における防犯教室などにおいて、ぜひ住民への周知をお願いしたい。
- ・回覧板や折込チラシを定期的に入れる。
- ・防犯パトロールの講習会のときに、盛岡東署の担当者から、特殊詐欺の手口について、説明を受け参考になった。県警のテレビCMの取組は良いと思う。県民への被害防止への啓発活動は大事なことなので頑張ってほしい。
- ・より具体的事例を繰り返し、掲示、報道すること。
- ・高齢者だけが騙されているというイメージがあるので、自分に関係ないと思う人が多いのかもしれない。年齢は関係ないということを伝えたほうが良いかも。
- ・警察は正義、守ってくれる存在だと普段から思われる振る舞いが大切。
- ・正直警察は嫌い。守ってもらっているというより、ちまちまと小さな交通ルール違反に目くじら立っているイメージ。本当にやばい違反は見つけられてなくせに。市民に好かれる警察であって、その警察が危ないって言うなら気を付けよう！と思ってもらえる。
- ・もっと世間に知ってもらえるように広報活動をするべき。被害に遭ったときの対処方法も併せて周知するべき。アナウンスを活発に行った方が良い。
- ・テレビやラジオからの呼び掛け、住宅地のパトロール中の呼び掛け。
- ・詐欺の手口を詳細に具体的に広報する。例えば、具体的なやり取りを音声で流すなど。留守電はとも有効なので進めてほしい。相手に失礼にはならないことを周知してはどうか。
- ・ATMを使った詐欺は、金融機関に協力してもらおうのが1番だと思う。自宅訪問でカード等を盗られるケースは防ぐのが難しいと思うが、後で被害に気付いたときに、被害を最小限にする方法(金融機関に連絡、利用停止する等)を速やかに行えるようにサポートしてあげたら、少しは被害が少なくなるのではないかと思う。何かあったときにすぐに相談できる人がいることが大事だと思う。
- ・サイバー犯罪に詳しい警察官の養成が必要。他都道府県に比べると、認知件数が少ないように思う。そのために被害金額が他都道府県に比べると、巨額のような気がしてならない。

(つづき)

- ・IBCラジオで水越アナウンサーが自分にかかってきた特殊詐欺犯人からの電話のやり取りを録音して、それを放送で流していたが、これをもっと広くマスコミ（テレビ、ラジオ各局）で周知、広報して、県民に実際にどんな電話がかかってくるかを理解してもらった方が良いと思う。ほとんどの人は「自分は被害に遭わない、遭うはずがない、だまされるわけではない」と思っている。
- ・IBCラジオのワイドステーションで県警の方が出演していてよく聞く。ニュースにも出てほしい。
- ・福祉関連団体や地域団体との連携が必要。見守り活動や交流やサークルの場の充実など、高齢者の孤立を防ぐ活動を積み重ねることで、特殊詐欺だけでなく高齢者の孤独死や老々介護に起因する問題の回避に繋がると思う。
- ・コンビニなど身近な所でも警察官が見回りをするなど、1日何回も警察官に会う時間が増えると良い。
- ・私は、知らない番号には出ないと決めている。高齢になると知らない番号に対して、どうするかわからなくなるかもしれない。やはり防犯機能付き電話機の設置、常に留守番電話にしておく必要があると思うので、低所得者には無料でレンタルし、安く販売するなどの対策があれば良いのではないかな。
- ・危険な電話番号の一覧や、偽った業者の名前などの公開等もありかと思う。
- ・何度も話すの良いと思う。
- ・警察官による啓発スピーチ（30秒から1分程度）を、毎日、朝と晩にラジオ放送してはどうか。定時に流れてくるその声によって、車の運転や食事の支度などの最中でも、『詐欺に気づく力』が自然に培われるのではないかなと思う。
- ・金融機関やコンビニへの見回り。
- ・老人の参加するイベントへの出張公演。（寸劇 etc）
- ・現金等の送金については必ず家族や警察に相談するよう徹底を図る。
- ・手口の例を知りたい。
- ・送金の入口（銀行、コンビニ等）での啓蒙だけでなく、パトロールも必要かなと思う。
- ・ポスター掲示、街頭でのティッシュ、ボールペン配布。
- ・犯人を検挙し、裏にいるボスも検挙する。罰則を最大死刑にする。
- ・いつも県民の生活を守って下さりありがとうございます。特殊詐欺に関しては、町の広報（愛の鐘）で「怪しい電話などがあったので市民の皆さんも気をつけて下さい」と放送していただくので、自分も気を付けようと思っています。
- ・被害に遭われている方は認知能力が低い方が多いイメージ。自助努力には限界があると思う。本人以外の人や、被害に遭わないための身の回りの環境整備が有効だと思う。
- ・自分事として意識してもらうために、各集会所等を活用し、地区民への説明会を実施。認知機能が低下する高齢者には、地域の民生委員等と連携して、普段から注意する機会を多くすることが大事。
- ・お年寄りにはポスターを見るけど若い人は見ないので、SNSでの呼び掛けがあると良さそう。（インスタやツイッター）

(つづき)

・色々な詐欺の事例が載った漫画などあれば見てみたい。高齢者用に固定電話の近くに貼れるくらい大きさのポスターなどあれば良いのではないか。内容はフローチャートにして詐欺ではないか指で追っていけるようなものが良いと思う。例えば・・・

「銀行口座を聞かれましたか」⇒ はい ⇒ 詐欺

「電話主は家族ですか」⇒ はい

「その家族は自分の名前を名乗りましたか」⇒ いいえ ⇒ オレオレ詐欺？

・被害を減らすには、普段からの家族とのコミュニケーションが一番だと思う。警察の対策より効果がある。その点をアピールした方が良いのでは。

・特殊詐欺被害防止のステッカー等を玄関の内側、外側の2カ所に貼ればどうしても目がいくので、ある程度の効果があるのではないか。また、教育現場でも指導の回数を増やしてほしい。

・高齢者がターゲットのように言われることもあるが、どの世代にも被害に遭う可能性が等しくある。様々な年代層に届くようにテレビ、新聞、ラジオ、SNS、ポスター、チラシ等を活用して周知して、自分事として捉えられるようにしていくことが大切だと思う。また警察に相談しやすい体制や、おかしいと思ったらすぐ通報してもらえるように、日頃から周知することや、相談してもらいやすいイメージを作ることも必要かと思う。落とし物等でお世話になった方たちは、ほぼ良い警察官だと思うが、稀に高圧的で無礼な人もいた。相談したときにそういう人に当たると相談する気が失せてしまう人もいると思うので、気を付けてほしい。

・回覧板等で詐欺の実際の手口を紹介してほしい。

・どのような詐欺があるのか、対策はどのようにしたら良いか、お年寄りにも分かるような工夫をしたら良いと思う。夕方のニュースなどで呼び掛けるなど。

・「電話には出ないように」と、家族が注意してもつい出てしまうので、家族がいてもお年寄りには注意が必要だ。田舎は都市部に比べ、若いときからだまされる経験、社会的経験が乏しいため、全く情報も知識のないお年寄りがいる。

・今の時代、考えられないことばかり起きて、平気で人をだます事件が多い。警察の方々には頑張ってほしい。

・実際にあった事例などをテレビなどで知らせてほしい。

・特殊詐欺の専門の相談コールセンター（わかりやすいナンバー）を作してほしい。110番はハードルが高いです。

・ポスターやテレビ等視界に入るものは効果があると思う。目立つ広報手段が良い。家族層が多いショッピングセンター等で相談会や興味を引きつけるお話会があれば、気軽に参加しやすい。東京在住の子供の友達の母親（40代）がオレオレ詐欺に引っかかったので、高齢者とは限らないとつくづく思った。多くの年代の人に特殊詐欺の内容や実態を知ってもらえるような広報活動があればいいと思う。

・月に1回程度、岩手県庁や市町村役場等の関係団体と会議を開き、その内容を広報で周知する。



(つづき)

- ・日頃の信頼感の醸成。相談・通報しやすい体制の構築が必要であり、不審な電話があった場合には、直接警察に連絡しがたい人には、町内会の役員の方が相談に乗ってもらえるような体制を事前に備えておくことが必要と思う。
- ・高齢者の集まる所で広報活動や特殊詐欺の実演をPR動画にして広報する。工夫を凝らした対応。
- ・銀行、とくに岩手銀行で預金を出金したいと思っても、とても威圧的で自分の貯金でも簡単に大金を出すことが出来ず、「すぐに警察を呼びます」と言われたことが何度もある。詐欺被害防止はわかるが、本来、自分のお金で詐欺に使われなくて、自分のために必要で出金したいのに嫌な思いをしている。岩手銀行が警察より恐く、ひどいので指導してほしい。出金した金額について「何に使うのか。本当か？」など、くどくどと事情聴取のようで大変不愉快な思いを何度もしている。対応について指導願いたい。
- ・1人暮らしのお年寄りの自宅に不定期訪問。情報弱者でもあると思うので、雑談を交えながら分かりやすく説明して注意喚起する。
- ・詐欺被害の入口が電話（固定電話）着信から始まる。ここでガードをかける必要があり、発信者（犯人側）は肉声、内容等を録音されるのが怖いと思われるので。着信時この電話は録音されます”との案内を発信者側に流すことにより、詐欺被害が多少減少されるのではないかと。
- ・特殊詐欺被害だけでなく、被害全般としての対策としては、
  - 岩手県独自に、検察庁に書類送検する基準を下げることにより、県民の安全を守ることに繋がるのではないかとと思う（犯人の住所地にもよるが。）
  - 岩手県警察に相談窓口を設け、相談受付を確実に記載するシステムを構築する必要がある。被害届を提出に行っても断られてしまう可能性もあり、実際、私は特殊詐欺ではないが、職場の事件で被害届を提出に行っても断られた経験がある。
  - 地道な見守り活動の徹底。特にお年寄りが立ち寄りやすい場所である病院やスーパー等の商業施設や民家の見守り活動は、犯人が近寄りがたくなり防犯的に良いと思う。
- ・1人暮らしの高齢者に対しての注意喚起。
- ・高齢者の被害が多いと思うので、地道にテレビCMを続けるのが良いと思う。「電話で〇〇と言ったら詐欺」、「ショートメールで〇〇と来たら詐欺」などシンプルなメッセージで良く、タレントの必要は感じない。
- ・「まさか自分が…」と思っている人が多数派。家族やお店、銀行の方がセーフティネットになれるように、普段から話ができる関係が築けていると良いと思う。（とても難しいことですが…）
- ・ATMに並んでいる高齢者を中心にチラシを配り声掛けする。銀行と協力し、ATMで振り込みするとき、詐欺に注意のアナウンスを流し、画面に表示させるような仕組みを作る。
- ・被害がありそうな場所のATMを巡回する。
- ・スーパー、薬局など、お年寄りの立ち寄りそうな場所で、広報活動をする。
- ・表沙汰にならない被害が山のようにあるのだろうと実感した。できる限り無理と言わずに力を貸していただきたい。

(つづき)

- ・ATMで貼り紙をしても、気持ちが動転しているときは目に入らないと思う。ATMで放送を流す、スマホをセンサーで察知したら広告、注意が流れるようにする。スマホを耳に当てている人がいたら声を掛けるようにする。
- ・最近も大きな金額の被害が県内であったとニュースになった。本当に辛い話。警察の方が身近に感じられるコミュニティがあると良いかも。
- ・特殊詐欺被害は高齢者の方が被害に遭いやすいため、高齢者の方がよく立ち寄る場所等でイベントやキャンペーンをやると良いのではと思う。
- ・特殊詐欺罪に重い厳罰にする。